

平成 28 年度
阿児西部配水池他計装設備取替工事

特 記 仕 様 書

志摩市上下水道部水道工務課

第1章 一般事項

第1節 安全性と信頼性の確保

本工事は発注者が志摩市に水道用水（飲料水）を供給するための施設の整備を行うものであり、受注者は、機器の設計、材料の選定、施工方法及び現地施工管理等工事全般にわたって細心の注意を払い、水道用水の安全性と信頼性の確保に努める。

第2節 適用規格

「三重県公共工事共通仕様書」に規定の関係規格の他、日本水道協会「水道工事標準仕様書(設備工事編)」、日本下水道事業団「電気設備工事一般仕様書」、その他電気機械に関する技術基準を定める省令及び告示等、最新の規格標準に準拠する。

第3節 システム設計

システム設計とは、設計図書に基づく確認・検討・調整等及び関連する他工事との取り合い確認を経て、施設に合った最適な機器・材料を選択し、システムとしての組合せを行い、最終的に据付けるまでに係る技術的な検討をいい、受注者は、土木・建築等の構造物、機械設備並びに既設電気設備等の事前調査を十分に行ったうえで、設計図書により当該工事の設計意図を充分把握し、最適なシステム設計を行い、監督職員に提案・承諾を得る。なお、機器及び材料の選定に当たっては、下の内容に留意すること。

- ・将来の廃棄時における再資源化等、環境への影響を考慮する。
- ・日本国内で調達可能なものを選定する（海外製品を含む）。
- ・原則として、納入後の機器の修理、部品取替などに支障のない機器を採用する。

第4節 施工管理

受注者は、施工計画書を遵守した工事施工にあたる。また、施工の詳細については、必要に応じて、施工要領書を提出する。

受注者は、契約図書に適合するように工事を施工するために、熟練した技術者及び作業員を派遣するとともに、自らの責任において、施工管理体制を確立する。

受注者は、自らの責任と費用において、一般仕様書及び工事必携により施工管理を行い、その記録及び関係書類を作成、保管し、監督職員等の要請があった場合は直ちに提示するとともに、検査時に提出する。ただし、一般仕様書及び工事必携に定めのない場合又は施工条件等により、これらによりがたい場合には、監督職員と協議のうえ、施工管理を行う。

受注者は、発注者の設備を操作するにあたっては、発注者の許可を得てから操作する。

第 5 節 設備停止の制約

本工事は、稼働中である阿児西部配水池ほか 3 箇所の水道施設において、計装盤、流量計、水位計、圧力計等の更新を行うものであり、工事に伴う設備の停止は、配水運用に支障をきたさない範囲と時間に制約される。

受注者は、既設設備の状態と運用状況を事前に調査し、十分に把握したうえで工法等の検討を行い、発注者の承諾を得たうえで施工する。

第 6 節 安全管理

受注者は、高所作業又は高、低圧充電部に近接して工事を行う場合は、あらかじめ保安上の必要な処置、緊急時の応急処置等について、常に監督職員と協議を密にし、必ず安全具、保護具等を着用して作業する。

受注者は、作業に先立ち、次項について監督職員と協議し、必要により標示等の処置を行う。

- 1、開閉器類の操作禁止標示
- 2、作業区域標示と立入り禁止処置等
- 3、機器の取扱注意標識
- 4、その他必要な処置

第 7 節 瑕疵

建設工事請負契約書の条項第 44 条に記載の「瑕疵」には、仕様を示す機器類単体の機能、性能及び設備のシステム設計に起因する支障を含み、機能性能、耐用及び既設設備との協調を含めた一切の責務は受注者が負う。

第 8 節 部分使用

発注者は、工事の一部が完成した場合に、その部分の検査をして合格と認めたときは、その合格部分の全部又は一部を受注者の書面による同意を得て使用することができる。ただし、使用部分についての維持管理は発注者が行う。

受注者は、発注者が契約約款第 33 条の規定に基づく部分使用を行う場合には、特命検査又は監督職員による品質及び出来形等の検査（確認を含む。）を受ける。

第 9 節 目的物の引渡し

発注者の行う完成検査に合格し、その完成を認定した日をもって完了とする。（工事目的物引渡書の提出後）

第 10 節 関係官公庁等への許可申請

関係諸官公庁、電力会社等に対する諸手続きは、すべて受注者が本工事内で行う。

第 1 1 節 現場発生品

既設機器等の撤去、部品取替等に伴い発生する建設副産物（機器を請負者の工場等に搬出し改良、補修等を行う場合で、部品取替等により発生する有価物及び廃棄物を含む。以下「発生品」という。）は、品名、形状及び数量を確認し、「発生材報告書」を作成して監督職員に提出する。

発生品は、水道工事標準仕様書（設備工事編 2010）「1.5.2 建設副産物の処理」に従い適正に処理する。

第 1 2 節 疑義

本工事において疑義が生じた場合は、協議のうえ決定する。

第 1 3 節 その他

- 1、耐震計算、電線、ケーブル等選定根拠書類を提出する。
- 2、主要機器には、製造銘板を取付する。
- 3、予備品を納入する。

第 2 章 工事概要

第 1 節 工事履行場所

- | | | |
|-----------|---|----------------------|
| 1、阿児西部配水池 | : | 志摩市 阿児町 鷗方 970-204 |
| 2、大崎配水池 | : | 志摩市 浜島町 大崎 607-59 地先 |
| 3、浜島流量制御室 | : | 志摩市 浜島町 塩屋 467-24 |
| 4、和具配水池 | : | 志摩市 志摩町 和具 695 |

第 2 節 工期

契約の日から平成 29 年 3 月 24 日まで

第 3 節 工事概要

阿児西部配水池に設置されている計装盤、圧力計を取替し、残留塩素計を設置する。

大崎配水池に設置されている計装盤、圧力計、投込圧力式水位計を取替する。

浜島流量制御室に設置されている、計装盤、圧力計を取替する。

和具配水池に設置されている電磁式流量計を取替する。

第4節 工事内容

1、阿児西部配水池

- (1) 計装盤 3 面の撤去
- (2) 計装盤 1 面の設置 (既設盤 3 面の機能を統合する。)
- (3) 既設流量計変換器 2 台の移設 (既設計装盤から新計装盤へ)
- (4) 変換器盤 1 面の設置
- (5) 既設水位計変換器 1 台及び流量計変換器 1 台の移設 (既設計装盤から新変換器盤へ)
- (6) 圧力伝送器 (検出器、変換器) 2 台の撤去
- (7) 圧力伝送器 (検出器、変換器) 2 台の設置
- (8) 残留塩素計の設置
- (9) 機器撤去及び設置に伴う電気配線、配管等工事
- (10) 残留塩素計試料水配管工事及びこれに伴う掘削等土工
- (11) ケーブルピット蓋の設置

2、大崎配水池

- (1) 計装盤 1 面の撤去
- (2) 計装盤 1 面の設置
- (3) 既設流量計変換器 1 台の移設 (既設計装盤から新計装盤へ)
- (4) 圧力伝送器 (検出器、変換器) 1 台の撤去
- (5) 圧力伝送器 (検出器、変換器) 1 台の設置
- (6) 投込圧力式水位計 (検出器、変換器) 1 台の撤去
- (7) 投込圧力式水位計 (検出器、変換器) 1 台の設置
- (8) 機器撤去及び設置に伴う電気配線、配管等工事

3、浜島流量制御室

- (1) 計装盤 1 面の撤去
- (2) 計装盤 1 面の設置
- (3) 既設流量計変換器 1 台の移設 (既設計装盤から新計装盤へ)
- (4) 圧力伝送器 (検出器、変換器) 1 台の撤去
- (5) 圧力伝送器 (検出器、変換器) 1 台の設置
- (6) 機器撤去及び設置に伴う電気配線、配管等工事

4、和具配水池

- (1) 電磁式流量計 (検出器、変換器) 1 台の撤去
- (2) 電磁式流量計 (検出器、変換器) 1 台の設置
- (3) 流量計撤去及び設置に伴う電気配線、配管等工事
- (4) 流量計検出器取替に伴う水道配管工事

第3章 機器

第1節 製作機器

1、計装盤（阿児西部配水池）	1面
2、変換器盤（阿児西部配水池）	1面
3、計装盤（大崎配水池）	1面
4、計装盤（浜島流量制御室）	1面
5、圧力伝送器	4組
6、残留塩素計	1台
7、水位計	1組
8、流量計	1組

第2節 盤共通仕様

1、構造

- （1）盤は屋内自立閉鎖形で、鋼板厚さは製造者の標準とし、折り曲げまたはプレスリブ加工を施す。器具の取付等により特に強度を必要とする場合は鋼材による補強を施してもよい。
扉の端部は、L又はコの字形の折り曲げ加工を施す。
- （2）盤正面に取付、又は盤内に収納する器具・機器等は保守点検が容易な配置とする。
- （3）盤の前面および背面は扉式を原則とし、ストッパ付とする。
- （4）盤内照明灯を前背面に取付け、ドアスイッチ付とする。
- （5）盤内には、点検用コンセント（AC100V 15A）を設ける。
- （6）盤には換気口を設置する。
- （7）盤の寸法は、既設盤程度とし承諾図において決定する。
- （8）ハンドルキーは、既設盤と同様とし、共通キーとする。
- （9）盤内には図面を収納するポケットを設置する。

2、塗装

- （1）「水道工事標準仕様書（設備工事編）」に準拠する。
- （2）塗装色の指定の無い場合は、マンセル 5Y7/1 を標準とする。

第3節 計装盤（阿児西部配水池）

1、数量	1面
2、形式	屋内鋼板製自立形
3、電源	AC1 100V、AC3 200V
4、盤面取付器具	
（1）名称銘板	1式
（2）指示計（圧力2点、弁開度2点、流量、水位）	6個
（3）指示調節計（ソフト含む）	2個
ア、型式	： プログラマブル指示調節計
イ、制御方式	： 弁の開閉操作による流量一定制御
ウ、アナログ入力点数	： 3点程度
エ、アナログ出力点数	： 1点程度
オ、デジタル入力点数	： 3点以上
カ、デジタル出力点数	： 3点以上
キ、表示部	： 半反射形フルドットカラ 液晶、 デジタル表示、バーグラフ表示、 トレンド表示、アラーム表示、イベント 表示
ク、機能	： PID制御機能、各種演算機能、警報機能 セルフチューニング機能、自己診断機能
ケ、メモリバックアップ	： 不軌発性メモリ使用
コ、制御精度	： $\pm 1\%$
サ、電源	： AC100V60Hzを標準とする
シ、その他	： ソフトウェアは打合せにより決定する
（4）切替開閉器	3個
（5）操作開閉器	3個
（6）表示灯・信号灯	1式
（7）その他必要なもの	1式
5、盤内収納品	
（1）既設電磁式流量計変換器（第11節1（3）カに記載）	2台
（2）圧力伝送器用ディストリビュータ（第7節に記載）	2台
（3）電動弁操作回路（可逆回路0.1kW） 電磁接触器等含む	2組
（4）排水ポンプ操作回路 電磁接触器等含む	1組
（5）ピット内浸水警報回路（フロートレスリレー等）	1式
（6）換気ファン 操作回路含む	1式
（7）配線用遮断器	1式
（8）補助継電器	1式
（9）アレスタ、アイソレータ、端子台等その他必要なもの	1式

第4節、変換器盤（阿児西部配水池）

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1、数量 | 1面 |
| 2、形式 | 屋内鋼板製 壁掛型 |
| 3、盤内収納品 | |
| （1）第11節3（3）エ、オに記載の機器 | 2台 |
| （2）ディストリビュータ | 1個 |
| （3）その他必要なもの | 1式 |

第5節 計装盤（大崎配水池）

- | | |
|-----------------|--|
| 1、数量 | 1面 |
| 2、形式 | 屋内鋼板製自立形 |
| 3、電源 | AC1 100V、AC3 200V |
| 4、盤面取付器具 | |
| （1）名称銘板 | 1式 |
| （2）指示計（圧力、弁開度） | 2個 |
| （3）指示調節計（ソフト含む） | 1個 |
| ア、型式 | : プログラマブル指示調節計 |
| イ、制御方式 | : 弁の開閉操作による流量一定制御 |
| ウ、アナログ入力点数 | : 3点程度 |
| エ、アナログ出力点数 | : 1点程度 |
| オ、デジタル入力点数 | : 3点以上 |
| カ、デジタル出力点数 | : 3点以上 |
| キ、表示部 | : 半反射形フルドットカラ 液晶、
デジタル表示、バーグラフ表示、
トレンド表示、アラーム表示、イベント
表示 |
| ク、機能 | : PID制御機能、各種演算機能、警報機能
セルフチューニング機能、自己診断機能 |
| ケ、メモリバックアップ | : 不軌発性メモリ使用 |
| コ、制御精度 | : $\pm 1\%$ |
| サ、電源 | : AC100V60Hzを標準とする |
| シ、その他 | : ソフトウェアは打合せにより決定する |
| （4）切替開閉器 | 1個 |
| （5）操作開閉器 | 1個 |
| （6）表示灯・信号灯 | 1式 |
| （7）その他必要なもの | 1式 |

5、盤内収納品

(1) 既設電磁式流量計変換器 (第 11 節 4 (3) オに記載)	1 台
(2) 圧力伝送器用ディストリビュータ (第 7 節に記載)	1 台
(3) 水位計変換器 (第 9 節に記載)	1 式
(4) 電動弁操作回路 (可逆回路 0.1kW) 電磁接触器等含む	1 組
(5) 換気ファン 操作回路含む	1 式
(6) ピット内浸水警報回路 (フロートレスリレー等)	1 式
(7) 配線用遮断器	1 式
(8) 補助継電器	1 式
(9) アレスタ、アイソレータ、端子台等その他必要なもの	1 式
(10) その他	

将来用の流量計変換器設置スペースを設ける。寸法は下記程度とする。

200(W) × 200(D) × 300(H)

第 6 節 計装盤 (浜島流量制御室)

1、数量	1 面
2、形式	屋内鋼板製自立形
3、電源	A C 1 1 0 0 V

4、盤面取付器具

(1) 名称銘板	1 式
(2) 指示計 (圧力、弁開度、流量)	3 個
(3) 切替開閉器	1 個
(4) 操作開閉器	1 個
(5) 表示灯・信号灯	1 式
(6) その他必要なもの	1 式

5、盤内収納品

(1) 既設電磁式流量計変換器 (第 11 節 5 (3) オに記載)	1 台
(2) 圧力伝送器用ディストリビュータ (第 7 節に記載)	1 台
(3) 電動弁操作回路 (可逆回路 0.1kW) 電磁接触器等含む	1 組
(4) 換気ファン 操作回路含む	1 式
(5) ピット内浸水警報回路 (フロートレスリレー等)	1 式
(6) 配線用遮断器	1 式
(7) 補助継電器	1 式
(8) アレスタ、アイソレータ、端子台等その他必要なもの	1 式

第7節 圧力伝送器（阿児西部配水池2組、大崎配水池1組、浜島流量制御室1組）

1、検出器仕様

- (1) 方式 : 静電容量式または半導体式
- (2) 測定対象 : 水道水
- (3) 測定範囲 : 0～1.0MPa(阿児西部配水池 志摩系)
: 0～1.5MPa(阿児西部配水池 南勢系)
: 0～1.5MPa(大崎配水池)
: 0～2.0MPa(浜島流量制御室)
- (4) 過大圧力 : 140%F.S 以上
- (5) 主要部材質 : 接液部はステンレス製（または同等以上）とする
- (6) 構造 : 防浸形
- (7) その他 : アレスタ付

2、電源・変換器仕様

- (1) 電源 : AC100V、60Hz
- (2) 信号出力 : 4～20mADC（1点以上）
- (3) 精度 : $\pm 0.5\%$ F.S 以下
- (4) その他 : 信号出力が異なる場合は、出力を変換する器具を取付すること

第8節 残留塩素計（阿児西部配水池）

数量は、1台とする。

- 1、測定方式 : ポーラログラフ法
- 2、形式 : 無試薬形
- 3、測定試料 : 浄水
- 4、測定範囲 : 0～1mg/l
- 5、測定精度 : $\pm 5.0\%$ (FS) 以内
- 6、取付方式 : パイプ取付
- 7、出力 : DC4～20mA 1点以上
- 8、付属品 : 1式
- 9、その他 : 本体に瞬時値を表示する指示計を備えること
自立形サンプリングシステム 1式
その他必要なもの 1式

第9節 水位計（大崎配水池）

数量は、1組とする。

（1）検出器仕様

- ア、形式 : 投込圧力式
(光学式で、水圧による変位量を直接光で検出し水位を測定する方式)
- イ、測定対象 : 水道水
- ウ、測定範囲 : 0～6m
- エ、主材質 : 原則としてステンレス製とする
- オ、その他 : 中空専用ケーブル、中継箱（必要な場合）、ステンレス製チェーンを含む

（2）電源・変換器仕様

- ア、電源 : AC100V、60Hz
- イ、信号出力 : 4～20mADC（1点以上）
- ウ、精度 : $\pm 0.5\%$ F.S以下

第10節 流量計

1、電磁式流量計（和具配水池受水流量計）

数量は、1組とする。

（1）検出器仕様

- ア、形式 : 電磁式（検出器・変換器分離型）
- イ、測定対象 : 水道水
- ウ、構造 : 水中形
- エ、口径 : 300
- オ、配管接続方式 : フランジ形（RF）
- カ、使用圧力 : 7.5K
- キ、計測管材質 : 原則としてステンレス製とする
- ク、ライニング : PFA、ポリウレタンゴム又はクロロプレンゴム

（2）変換器仕様

- ア、電源 : AC100V、60Hz
- イ、信号出力 : 4～20mADC（1点以上）
- ウ、測定範囲 : 0～1000m³/h
- エ、精度 : $\pm 0.5\%$ F.S以下
- オ、専用ケーブル : 250m以上（検出器～変換器）
- カ、その他 : 専用ケーブル、励磁ケーブル別体型
瞬時値を表示する指示計を備えること

第 11 節 既設機器仕様（参考）

1、阿児西部配水池 計装盤 1

（ 1 ）主な用途

2 系統の受水圧力、受水流量、流調弁開度等の監視。流調弁の自動、手動制御による受水流量の調節。ピット内排水ポンプの運転。

（ 2 ）盤面取付主要器具

ア、表示灯	1 式
イ、指示計（圧力、弁開度）	4 個
ウ、切替開閉器	3 個
エ、操作開閉器	3 個
オ、指示調節計 SLMC-140*E（横河電機株式会社）	2 個

（ 3 ）盤内主要収納品

ア、配線用遮断器 30AF 10AT	7 個
イ、トランス 100/100 500VA	1 個
ウ、アイソレータ	5 個
エ、ディストリビュータ 圧力計用	2 個
オ、警報設定器	2 個
カ、電磁流量計変換器	
MGT10F - 150J1AA6DB030 - X - X(アズビル株式会社)	1 台
MGT10F - 200J1EA6DB030 - X - X(アズビル株式会社)	1 台

（ 4 ）盤寸法

1000（W）×800（D）×1900（H）

2、阿児西部配水池 計装盤 2

（ 1 ）主な用途

3 相交流 200V の受電配電及び、受水流量、流調弁開度等の監視。受水電動弁の自動、手動操作。

（ 2 ）盤面取付主要器具

ア、表示灯	1 式
イ、指示計	6 個
ウ、切替開閉器	4 個
エ、操作開閉器	2 個

（ 3 ）盤内主要収納品

ア、配線用遮断器	50AF 20AT	1 個
イ、配線用遮断器	30AF 10AT	1 個
ウ、配線用漏電遮断器	50AF 5AT	2 個
エ、アイソレータ		4 個
オ、I/F 変換器		2 個

3、阿児西部配水池 計装盤 3

(1) 主な用途

配水池水位、配水流量等の監視。

(2) 盤面取付主要器具

ア、指示計	3 個
イ、表示灯	1 式
ウ、切替開閉器	2 個
エ、操作開閉器	1 個

(3) 盤内主要収納品

ア、配線用遮断器	30AF 10AT	2 個
イ、配線用漏電遮断器	50AF 5AT	1 個
ウ、トランス	200/100 1KVA	1 個
エ、水位発信器	LM-41S (大阪機工株式会社)	1 台
オ、2 線式流量変換器	FC-202 (大阪機工株式会社)	1 台

4、大崎配水池計装盤

(1) 主な用途

受水圧力、受水流量、流調弁開度等の監視。流調弁の自動、手動制御による受水流量の調節。

(2) 盤面取付主要器具

ア、表示灯		1 式
イ、指示計		2 個
ウ、切替開閉器		1 個
エ、操作開閉器		1 個
オ、調節計	SLMC-140*E (横河電機株式会社)	1 個

(3) 盤内主要収納品

ア、配線用遮断器	30AF 10AT	5 個
イ、トランス	100/100 500VA	1 個
ウ、アイソレータ		3 個
エ、ディストリビュータ	圧力計用	1 個
オ、電磁流量計変換器		
	MGT10F - 150G1DA6DB020 - X - X (アズビル株式会社)	1 台

(4) 盤寸法

800 (W) × 700 (D) × 1900 (H)

5、浜島流量制御室計装盤

(1) 用途

送水圧力、送水流量、流調弁開度等の監視。流調弁の自動、手動制御による送水流量の調節。

(2) 盤面取付主要器具

ア、指示計	2 個
イ、表示灯	1 式
ウ、切替開閉器	1 個
エ、操作開閉器	1 個
オ、調節計	SLMC-140*E (横河電機株式会社)
	1 個

(3) 盤内主要収納品

ア、配線用遮断器	30AF 10AT	5 個
イ、トランス	100/100 500VA	1 個
ウ、アイソレータ		3 個
エ、ディストリビュータ	圧力計用	1 個
オ、電磁流量計変換器		
	MGT10F - 200J2GM0CB150 - X - X (アズビル株式会社)	1 台

(4) 盤寸法

800 (W) × 700 (D) × 1900 (H)

6、圧力伝送器 (阿児西部配水池 2 組、大崎配水池 1 組、浜島流量制御室 1 組)

(1) 検出器仕様

ア、型式	: UNE43-SBS2*B/TBS/SSB/LPT
イ、製造者	: 横河電機株式会社
ウ、その他	: アレスタ付

(2) ディストリビュータ仕様

ア、型式	: SDBT-210*B/TB
イ、製造者	: 横河電機株式会社

7、水位計 (大崎配水池 1 組)

(1) 検出器仕様

ア、型式	: FQM21WA1-101
イ、製造者	: 富士電機株式会社

(2) 変換器仕様

ア、型式	: PSN11B11-11
イ、製造者	: 富士電機株式会社

8、流量計（和具配水池 1 組）

（ 1 ）検出器仕様

- ア、型式 : MGT12F-300G1GA6DB240-X-X
- イ、配管接続方式 : フランジ形
- ウ、製造者 : アズビル株式会社（旧株式会社山武）

（ 2 ）変換器仕様

- ア、型式 : MGT12F-300G1GA6DB240-X-X
- イ、製造者 : アズビル株式会社（旧株式会社山武）

第 4 章 工事仕様

第 1 節 運搬

機材の運搬は、慎重に行い、必要に応じて防湿、防錆等の対策を講じ、内容物に損傷を与えないように取扱う。また、運搬中の路面あるいは第三者に損傷を与えた場合、屋内に搬入時に構造物等に損傷を与えた場合は、すべて受注者の責任において対処する。

第 2 節 養生・補修塗装等

受注者は、工事実施にあたり、既設設備に影響を与えないよう十分に養生する。

工事完了後は、速やかに養生を撤去し、後片付け、清掃を行う。

据付時等に損傷した箇所は、補修塗装する。

機器の据付に伴いピット内または台座等を加工した時、また、機器を撤去した跡は、できる限り周囲の状況になじむように補修する。

第 3 節 配線

ケーブル類は可能な限り結束し端末にケーブル札等を取付する。なおテプラは禁止とし、ラミネート又はプレート等を使用して長期間の使用において文字を判別できる状態を保持できること。

電源ケーブル、制御ケーブル及び信号線ケーブルが混在する既設電線管路においては、適正な離隔を行う。

ケーブル撤去後、既設電機品等のケーブル引込口はキャップ等を用いて塞ぐこと。電線管等の接続は、接続用コネクタ等を使用して接続する。

第 4 節 機器等の据付

チャンネルベース又は架台付（溶接）チャンネルベースは、耐震を考慮したアンカーボルトで強固に固定する。

チャンネルベースと盤本体は、ボルトにより堅固に固定しチェックマークを施す。列盤になるものは、原則列盤の前面扉を一直線に揃える。

アンカーボルトや固定金物は機器に対して十分強度の保てる材料・形状・数量を用いる。（既設アンカーボルト流用、又は新設にかかわらず引抜試験を実施する。）

第5節 衛生面の注意

受注者は、稼動中である浄水場等水道施設において作業に従事する場合は特に衛生面に注意し、次の事項を遵守する。

- (1) 作業に従事する者は、病原体がし尿に排せつされる伝染病の患者または病原体の保有者でない者とし、健康診断等により、このことを証明する証明書を作業前に監督職員に提出する。
- (2) 作業中に劇毒物、油類、汚水等により水道水等を汚染しないようにしなければならない。

第6節 その他

本工事施工上必要な軽微な部品及び消耗品等は、受注者が準備する。

受注者は、本工事範囲外であっても、既設設備の異常を発見した場合は、速やかに監督職員に報告する。

第5章 試験

受注者は、試験の実施に先立って試験要領書を監督職員に提出する。試験後は、速やかに試験記録を監督職員に提出する。

試験に必要な計器類は、受注者が準備する。

試験項目は、打合せのうえ決定する。

第6章 その他事項

- 1、受注者は、今回工事にかかる工事目的物、機器及び工事材料等のうち、第3章第3～10節に記載の機器については火災保険等に付さなければならない。

- 2、完成図書

完成図書は、A4 サイズ黒表紙打ち出し金字書きとし、パイプファイルにて製本する。部数は2部とする。

添付書類等

阿児西部配水池 機器配置・配線図 1 (既設)	1 枚	
阿児西部配水池 機器配置・配線図 2 (既設)	1 枚	
阿児西部配水池 機器配置・配線図 3 (既設)	1 枚	
阿児西部配水池 機器配置・配線図 1 (更新後)	1 枚	
阿児西部配水池 機器配置・配線図 2 (更新後)	1 枚	
阿児西部配水池 機器配置・配線図 3 (更新後)	1 枚	
阿児西部配水池 配管図	1 枚	
大崎配水池 機器配置・配線図 1	1 枚	
大崎配水池 機器配置・配線図 2	1 枚	
浜島流量制御室 機器配置・配線図	1 枚	
和具配水池 機器配置・配線図	1 枚	
和具配水池 配管図	1 枚	
計装ループ図 (参考)	1 枚	計 13 枚